

PIIA Knots
Public Interest Incorporated Association
公益社団法人ノッツ

Knots NEXT "One World, One Life"

公益社団法人 Knots ノッツ・結び目

WEBサイト <http://knots.or.jp>

〔今号のメッセージ〕

王子動物園

副園長 竹原 孝弘さん

地球には、約 3000 万種の多様な生き物(動物・植物など)が生息し、直接的・間接的に支え合って、バランスを保ち、その生態系が成り立っています。近年、その生き物たちは、かつてない速さで地球上から姿を消し、年間、約 4 万種の生き物が消失していると言われています。

当園で飼育展示している約 130 種の動物においても、113 種が地球上から姿を消す可能性があります。

消失する要因として、①過剰な森林伐採による住処を失う、②乱獲や密猟による殺される、③化学物質等の環境汚染の影響によつて衰弱・死亡する、④海外から持ち込まれた外来生物の増加によつて元々住んでいた動物が追いやられる、⑤二酸化炭素による地球温暖化がもたらす気候変動による影響などが主なものです。

いずれも人間活動で生じたこれらの事象を、我々人間が責任をも

ち抑制していくことが、今、求められています。動物園には、動物の命を守り、つなぎ、そして、かれらの生息環境を守るために我々ができることを考える場、つまり生物多様性保全の推進拠点としての役割があります。

当園では、飼育動物の多くが、絶滅の危険にあることを少しでも知っていただけるよう、新たに獣舎前に看板を設置するとともに、動物ガイドや講演会など、あらゆる機会に周知するよう努めています。

また、公益社団法人日本動物園水族館協会が国内の動物園と協力して地球上から姿を消す恐れのある動物の保全事業に協力しています。更に貢献できるような体制を構築していく必要があると考えています。

一方、これらの貴重な動物の命を預かる施設として、動物にやさしく、動物が生き生きと過ごせる環境をハ

公益社団法人 Knots(結び目)は、「人と(ヒト以外の)動物の幸せな共生」をテーマに主に社会教育事業を行っています。

Knots が日頃お世話になっております素敵な皆さまから、メッセージを頂くシリーズです。

都会の中のオアシスであり、大自然のエントランスである「動物園」の役割

地球には、約

は、

動物園には、動物の命を守り、つなぎ、そして、かれらの生息環境を守るために我々ができることを考える場

つまり生物多様性保全の推進拠点としての役割があります。

当園では、餌の与え方や場所を工夫して、できるだけ野生での生活に近い行動を引き出す

「環境エンリッチメント」の取り組みや、健康管理に必要な検査を、動物の体に負担をかけるないように行う「ハズバンダリートレーニング」などに取り組んでおり、今後ともこのような動物福祉に配慮した飼育環境の充実を図っていき

3000 万種の多様な生き物(動物・植物など)が生息し、直接的・間接的に支え合って、バランスを保ち、その生態系が成り立っています。近年、その生き物たちは、かつてない速さで地球上から姿を消し、年間、約 4 万種の生き物が消失していると言われています。

①過剰な森林伐採による住処を失う
②乱獲や密猟による殺される
③化学物質等の環境汚染の影響によつて衰弱・死亡する
④海外から持ち込まれた外来生物の増加によつて元々住んでいた動物が追いやられる
⑤二酸化炭素による地球温暖化がもたらす気候変動による影響

動物園には、動物の命を守り、つなぎ、そして、かれらの生息環境を守るために我々ができることを考える場、つまり生物多様性保全の推進拠点としての役割があります。

日本動物園水族館協会が国内の動物園と協力して地球上から姿を消す恐れのある動物の保全事業に協力しています。更に貢献できるような体制を構築していく必要があると考えています。

動物の命を守り、つなぎ、そして、かれらの生息環境を守るために我々ができることを考える場、つまり生物多様性保全の推進拠点としての役割があります。

動物の生き生きとした姿は、見る人を癒し、元気に、幸せにする力があると思います。このような姿を動物園だけでなく、動物たちが元々住んでいた生息環境下でも、多く見られる状況にしていくことこそ、「人と動物の幸せな共生」に繋がると信じています。

